



確実な引継を

文部科学省「令和元年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果及びこれを踏まえた対応の充実について（通知）」において、「**不登校児童生徒数は7年連続で増加し、(中略) 憂慮すべき状況にある。**」と指摘されています。中予管内においても不登校児童生徒数は増加傾向にあり、義務教育の機会の確保という点からも課題となっています。

児童生徒が安心して新年度をスタートできるようにするために学校間、学年間の**確実な引継**を行い、不登校の**未然防止と初期対応**ができる体制作りをお願いします。

情報活用能力の育成

令和3年度は、小中学校において新学習指導要領が全面実施されるとともに端末整備に伴う「学校教育ICT元年」となります。児童生徒は、「自分の」パソコンを目の前に「新しい授業展開」や「将来必要となる力を得られること」等に大きな期待を持っていることでしょう。**ICTの活用**については、得意な先生もそうではない先生もいらっしゃると思いますが、まずは、積極的に「**使ってみる**」「(学校外も含め) **使わせてみる**」ことをお願いします。先生の理解が十分でないから使わないのではなく、児童生徒とともに学校や家庭学習等でのパソコンの活用方法を考えてみるなど、児童生徒とともに学び取り組む姿勢で、**できることから始める**ことが大切です。

一方、新学習指導要領では、**学習の基盤となる資質・能力**として、言語能力、問題発見・解決能力に加えて、**情報活用能力**が挙げられています。この**確実な育成**に資するため、県教育委員会では、ICTの利活用に係り、小学校から高等学校までを見通した「**愛媛県ICT教育推進ガイドライン**」を作成しています(3月下旬完成予定)。概要は、「義務教育課だより3月号」に掲載されています。また、昨年12月から運用され、毎月内容が更新されている「**ひめつ情報リテラシーアプリ**」の活用も情報活用能力の育成に大変効果的です。授業等で積極的に活用してください。

「**主体的・対話的で深い学び**」の実現に向けた**授業改善**においても、ICTの活用を視野に入れて進める**必要があります**。児童生徒が、学習に主体的に取り組めるようにするための場面、対話する場面、学びの深まりを作り出す場面、これらについてICTを活用することで、より効果的に設定できることもあります。授業改善においてもICTの活用、情報活用

能力の育成といった視点を併せもちながら、**できることから**進めてみてください。3月下旬には県教育委員会作成の「**授業改善リーフレット**」が各学校に送付されます。自身の指導力の確認・改善に活用してください。

教育実践において、効果を上げている学校には共通点があります。それは「**計画と研修**」の充実です。上記のガイドラインやリーフレットを参考に、児童生徒の実態を把握し、計画を練り、研修を進め、教員の指導力の向上を図ってください。

これからの外国語教育

今年度から小学校5・6年生で外国語が教科化されたことに伴い、管内の各小学校では「聞く」「話す」の音声面の指導に加えて、「読む」「書く」指導についても、子どもたちの学びを丁寧に見取りながら、日々ご指導をいただいています。コロナ禍で、ペアやグループでの言語活動の制限がある中で、各校で工夫を凝らしながら、子どもたちが生き生きと活動できる取組を実践していただいていることに感謝申し上げます。

さて、来年度からは、中学校の新学習指導要領が全面実施となります。中学校で取り扱う語彙数は小学校で学習する**600~700語**に加え、従来の1200語から**1600~1800語**に増加します。また、これまでは高等学校の履修内容であった文法事項(現在完了進行形、原型不定詞、仮定法等)が中学校の履修内容となります。**授業は英語で行うこと**が基本とされ、対話的な**言語活動を通じて**資質・能力を育成することや効果的な**ICTの活用**が一層重視されます。そこで、新年度に向けて中学校の先生方に取り組んでいただきたいことをお伝えします。

○ 小学校との円滑な接続

- ・ 小学校5・6年生の外国語科の教科書の熟読
- ・ 校区の小学校の指導状況の把握
- ・ 「音声」を中心とする学習から、4技能5領域の力をバランスよく育成する指導
- ・ 小学校で学んだ語彙をスパイラルに扱う指導

○ ICTの効果的な活用

- ・ 生徒がICT機器を操作し、アウトプットする言語活動の設定
- ・ インターネットを介して遠隔地の児童生徒や教員とつながり取り
- ・ ICTを活用した評価や振り返り

生徒の学びたい気持ちと自ら学ぶ力を高め、生涯にわたって学び続ける**自律的英語学習者**の育成に向けて、準備をお願いします。